

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【公開番号】特開2007-223806(P2007-223806A)

【公開日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【年通号数】公開・登録公報2007-034

【出願番号】特願2007-41145(P2007-41145)

【国際特許分類】

B 6 5 H 29/70 (2006.01)

B 6 5 H 5/02 (2006.01)

B 6 5 H 5/38 (2006.01)

B 6 5 H 5/06 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 29/70

B 6 5 H 5/02 M

B 6 5 H 5/38

B 6 5 H 5/06 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月17日(2010.2.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

進行するシートをデカーリングする装置(11)であって、
前記進行するシートを搬送するエンドレスベルト(12)と、
前記の搬送ベルト(12)を案内する複数のローラ(13、14、15、16)と、
を有し、

前記のローラは、デカーリングローラ(15)及び調節可能ローラ(13)を有し、前記の搬送ベルト(12)と前記デカーリングローラ(15)との間の相互向きは前記調節可能ローラ(13)を移動させることによって調節可能であり、

前記調節可能ローラ(13)は位置付けられて、前記複数のローラの少なくとも2つのローラ(15、16)が、前記調節可能ローラと前記調節可能ローラの後方のシート排出場所との間に位置付けられるようにされ、且つ前記少なくとも2つのローラの相互向きは実質的に固定され、且つ前記少なくとも2つのローラは前記搬送ベルトの対向面に相互に接する、

進行するシートをデカーリングする装置。

【請求項 2】

当該装置は、前記シート排出場所で前記の搬送ベルトから排出されるシートを受け入れる受け入れ手段を有する、

請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

前記受け入れ手段は、受け入れスロットを有し、該受け入れスロットは、前記少なくとも2つのローラによって画定されるベルトスパンと実質的に一致して位置付けられている、

請求項 2 記載の装置。

【請求項 4】

前記装置は、前記少なくとも 2 つのローラをマウントするマウント構造を有する、先行する請求項の何れか一項に記載の装置。

【請求項 5】

デカーリングローラは、前記少なくとも 2 つのローラのうち 1 つである、先行する請求項の何れか一項に記載の装置。

【請求項 6】

前記調節可能ローラは、前記搬送ベルトの内面に係合する、先行する請求項の何れか一項に記載の装置。

【請求項 7】

先行する請求項の 1 つに記載の装置を有する印刷デバイス。

【請求項 8】

当該印刷デバイスは、フューザを更に有し、進行するシートをデカーリングする前記装置は、前記フューザを去った後のシートを受け入れるようになっている、請求項 7 記載の印刷デバイス。

【請求項 9】

前記印刷デバイスは、シート類検知手段を更に有する、請求項 7、8 記載の印刷デバイス。